

平成27年8月28日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 常務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

経済産業省「平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業 (新連携支援事業)」への採択のお知らせ

当社の「新薬の種を大学発シーズから創出し、ライセンスアウトで収益を上げる創薬事業(以下本事業)」を、経済産業省による「平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)」に申請しておりましたが、平成27年8月28日に採択されましたのでお知らせいたします。

本事業は、名古屋大学等の学術機関が持つ豊富なシーズを出発点として創薬研究を行い、「創薬」に関する新しいサービスモデルの開発研究を進めながら事業効率を向上させ、製薬会社が求める革新的な新薬の種を創出し、ライセンスを売却して収益を上げる事業であります。

本事業は、中部経済産業局「平成27年度第1回新連携計画」の認定を取得しておりますが、本連携支援事業への採択により、産学官で連携して行う新しいサービスモデルの開発等として地域経済を支えるサービス産業の競争力強化に資すると認められたこととなります。

さらに今回の採択により、本事業にかかる経費のうち、初年度3,000万円を上限として補助対象経費の2/3以内の補助を受けることができます。なお、2年度目は原則として初年度の補助金交付決定額と同額が上限となります。

当社は、今後も引き続き、当社がこれまで培ってきた創薬研究のノウハウと、名古屋大学の学術研究を組み合わせることにより、産学連携の下で画期的な新薬の種を創出し、ライセンスアウトによる収益確保に注力してまいります。

なお、本件に関して、来期以降に営業外収入が見込まれますが、平成27年2月13日に公表した平成27年12月期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)の業績予想に変更を要する影響はありません。

1. 新連携支援事業について

この事業は、中小企業・小規模事業者が、産学官で連携し、また異業種分野の事業者との連携を通じて行う新しいサービスモデルの開発等のうち、サービス産業の競争力強化に資すると認められる取組を支援します。

補助対象者は、中小企業新事業活動促進法第11条第1項に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定を受けた者(連携参加者のうち、みなし大企業を除く中小企業・小規模事業者及び大学・公設試等に限る)です。

2. 本事業について

別紙の通り

以 上

別紙：

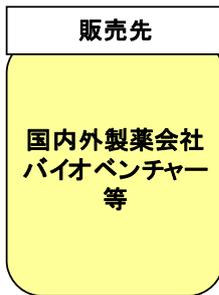
| | | | |
|------|---------|-------|------------|
| 地域 | 愛知県名古屋市 | 認定日 | 平成27年8月28日 |
| 事業分類 | その他の製造業 | テーマ分類 | 健康・福祉 |

事業名：新薬の種を大学発シーズから創出し、ライセンスアウトで収益を上げる創薬事業

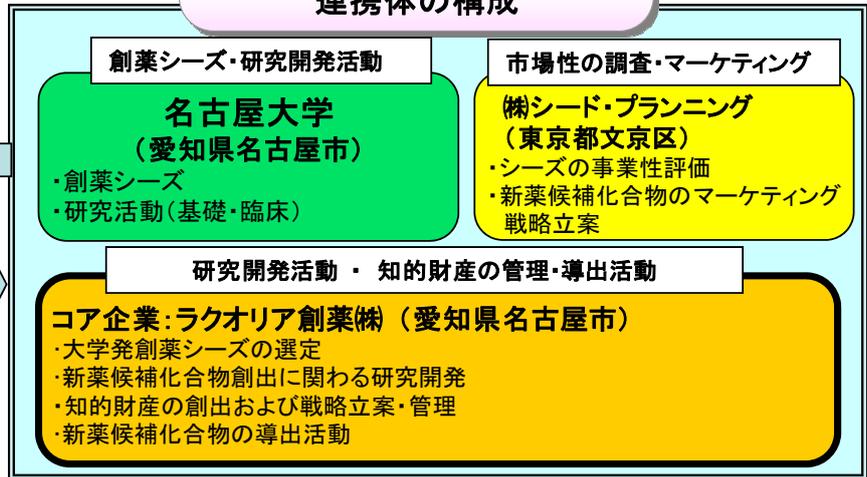
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は、大学が豊富に抱えるシーズを出発点として、市場(患者・臨床現場・製薬会社等)が求める革新的な新薬の種(新薬候補化合物)を効率良く作り出す創薬事業である。
- ・名古屋大学と連携することで、大学保有の創薬シーズに初期段階からアクセスし、効率のよい低分子化合物の合成とその評価試験を繰り返しながら、事業化を視野に入れた知的財産の創出・戦略立案を行う。創出した知的財産は製薬会社等に販売する。
- ・本連携事業では、アカデミアと企業の双方の強みを活かし、従来より効率的な「創薬」プロセスの構築を目指す。

事業推進体制



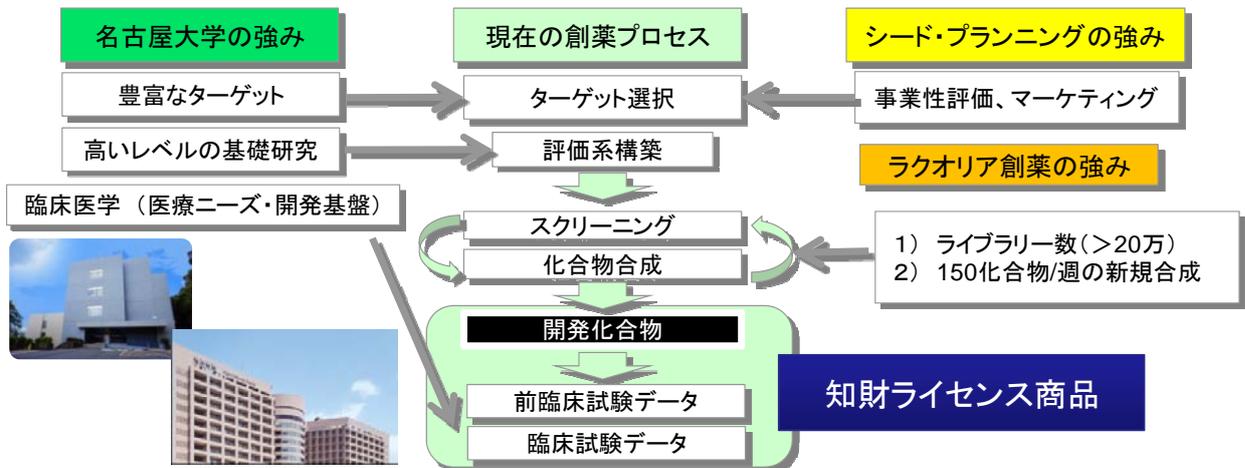
連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金

名古屋大学やラクオリア創薬などの強み・特徴を活かした
新連携認定事業による新しいサービスモデルの開発



【本連携事業の概要図】